地区チャンピオンズリーグ2018愛知県社会人サッカーリーグ昇格決定戦大会要項

期 日 (1) 2018年12月2日(日)·9日(日)·16日(日)·23日(日) ※予備日:2019年1月6日(日)

会 場 (1) 12月 2日(日) ·柳川瀬G、新日鉄住金G

- (2) 12月 9日(日)・パロマ北陸、口論義G
- (3) 12月16日(日)・パロマ北陸、名古屋港サッカー場
- (4) 12月23日(日) ・名古屋港サッカー場
- (5) 1月 6日(日) ·新日鉄住金G

出場資格 (1) 選手登録期限は2018年9月30日(日)(WEBエントリー登録期限)までに (公財)日本サッカー協会が登録を承認した選手とする。

参加チーム数と その数

- (1) 本大会は下記により選出された12チームにより行う。
 - 名古屋地区 3チーム
 - ・西三河地区 2チーム
 - ・東三河地区 1チーム
 - ・西尾張地区 2チーム
 - ・東尾張地区 2チーム
 - •知多地区 2チーム
- 出場資格
- (1) 大会開催年度の選手証の有る選手
- (2) 本年9月末までに承認された選手証であること。
- (3) 登録選手一覧表と選手エントリー表で大会出場資格を確認し承認する。
- (4) 選手エントリー数は制限しない。エントリー表承認後の変更は、認めない。 (監督、コーチが選手として出場する場合もエントリーに含む)
- ※ 登録選手一覧表には写真が登録されていること。
- (5) 監督証も提出し承認を得ること。
- ※ 監督証には写真が貼られていること。

大会形式

- (1) 1次ラウンド: 出場12チームを3チームずつ4グループに分けリーグ戦を行い、各グループ 1位の4チームが決勝ラウンドに進出する。
- (2) 決勝ラウンド: 1次ラウンドAブロック1位とCブロック1位による決定戦とBブロック1位とDブロック1位による決定戦を行う。
- ※ 順位決定の方法は、1次ラウンド勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。 勝点は試合時間内の勝者:4点、試合時間内の引き分けでPK戦勝者:2点、試合時間内の引き分けでPK戦の敗者:1点、試合時間内の敗者:0点 とする。
- 〈グループ内順位決定時〉

勝点が同じ場合は得失点差・総得点・当該チーム間の対戦結果・反則ポイント・抽選の順により順位を決定する。

- ◇ 反則ポイントの算出について
 - ①退場(退席)につき2ポイント
 - ②警告につき1ポイント
 - ③ベンチにいる交代要員、またはチームスタッフに対する処分も、ポイント加算の対象とする。
 - 4.他大会の影響で出場できない試合については、ポイント加算しない。
- ※ 1試合警告2回による退場は「退場の2ポイント」とし警告によるポイント加算はしない。

競技規則 (1) 大会実施年度(2017~2018年)の(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

競技会規定 (1) ボール: 試合球は(公財)愛知県サッカー協会1種委員会社会人から提供する。 マルチボールを採用しない。

(2) 競技者の数

①競技者の数 : 11名

- ②交代要員の数 : 7名以内
- ③交代を行うことが出来る数 : 5名以内
- ④外国籍選手は5名以内の登録、3名以内の出場可
- (3) 役員の数: チームベンチに入ることのできる役員の数: 6名以内 但し、エントリー表でエントリーされた役員(選手)に限る。尚、各チーム初戦のキックオフ45分前 までにエントリー表に追記し会場役員の承認を得ればこの限りではない。

(4) テクニカルエリア: 設置する。 戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人が伝えることができる。

- (5) 試合開始45分前までに代表者会議で承認されたエントリー表と当日のメンバー表4枚(複写)
- ※ 承認された登録選手一覧表を試合会場本部に提出する。
- (6) 競技者の用具
 - (1)ユニフォーム

大会実施年度(2017~2018年)の(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。 ユニフォームは組合せの左のチーム「色」、右のチーム「白」を原則とする。

- ※ 試合当日は2着用意する。
- ※ アンダーシャツはシャツの袖の主たる色と同じ色でなければならないが同系色でも可とする。
- ※ アンダーショーツ及びタイツはショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同じ色でなければ ならないが同系色でも可とする。
- ※ ストッキング(ソックス)の上にテープやバンテージを巻く、あるいはアンクルサポーター等を着用 する場合、そのテープ等の色はストッキング(ソックス)の色と同じ色に限る。 但し、同色が困難な場合は同系色も可とするがチーム内で統一する。
- (7) 試合時間

※1次ラウンド

- ①試合時間 : 90分 (前・後半45分)
- ②ハーフタイムのインターバル : 原則として15分(前半終了の笛から15分後を後半キックオフ とする)
- ③PK方式に入る前のインターバル : 1分
- ④アディショナルタイム表示 : 実施する

※決勝ラウンド

- ①試合時間 : 90分 (前・後半45分)
- ②ハーフタイムのインターバル : 原則として15分(前半終了の笛から15分後を後半キックオフ とする)
- ③延長戦に入る前のインターバル : 3分
- ④延長戦 : 20分(前・後半10分)
- ⑤PK方式に入る前のインターバル: 1分
- ⑥アディショナルタイム表示 : 実施する
- (8) その他
 - ①第4審判員: 任命しない。
 - ※試合会場の運営役員が兼務する。
 - ②負傷者の対応 : 主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
 - ③試合の勝敗を決定する方法として、1次ラウンドは(試合時間内で勝敗が決しない場合) : PK方式により勝敗を決定する。

なお決勝ラウンドは(試合時間内で勝敗が決しない場合): 20分(前・後半10分)の延長戦 を実施し、なお決しない時はPK方式により勝敗を決定する。

④チームベンチ : ピッチ上本部からフィールドに向かって

左側・・・対戦表の左に記載されているチーム 右側・・・対戦表の右に記載されているチーム

- 懲 罰 (1) 所属リーグで未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。 ただし、警告の累積による場合を除く。
 - (2) 本大会は(公財)日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
 - (3) 大会規律委員会の委員は1種委員会社会人の委員長をはじめ各地区役員とする。
 - (4) 本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置に ついては、規律委員会において決定する。
 - (6) 本大会を途中棄権した場合、以後の処置は1種委員会社会人にて裁定する。
 - (7) 本大会要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
 - (8) 本大会において規約違反をした場合は、その試合を没収試合とし以後の処置は1種委員会社会人にて裁定する。

その他(1)天候等による中止時の扱い

試合の成立は前半終了時点とする。前半途中又は中止決定時に同点の場合は抽選を行なう。 抽選者は各チーム1名選出する。抽選は県協会から指定した場所で開催する。

- ※ 抽選での勝点はPK戦での勝点に合わせる。
- (2) 主審は協会派遣とし、1次ラウンドでの副審は、審判割当表に記載された両チームにおいて対応する副審は3級以上の資格を有する者とし、当日は本年度の審判証を持参し、必ず審判服を着用すること
- ※ 試合開始45分前までに審判証を持ち、審判のできる準備をし大会本部に来ること。
- ※ 審判証には写真が貼ってあること。(WEBでの提示も可)
- ※ 審判服の下にジャージやピステを着ないこと。
- (3) ベンチ入りはチーム役員6名以内、控え選手7名以内の13名以内とする。
- (4) 交代要員はビブスを着用する。
- (5) 本大会の決勝ラウンドで勝利したチームを次年度[愛知県社会人サッカーリーグ3部]へ昇格させる。
- (6) ハーフタイムでのピッチ内への立ち入りは、当該試合の両チームの選手及び役員のみとする。
- (7) ハーフタイムのピッチ内練習は、交代選手7名以内と役員2名以内とする。
- (8) 試合中のウォームアップはボール使用不可とする。
- (9) 第1試合の両チームでグラウンド準備を行う。
- (10) 第2試合の両チームでグラウンド整備と後片付けを行う。
- (11) 車、バイク(自転車含む)等は、指定された場所(駐車及び駐輪場)に停めること。
- (12) 指定された場所以外での喫煙はしないこと。
- (13) 施設(グラウンド等)に設置されたゴミ箱にゴミを捨てないこと。ゴミは必ず持ち帰ること。
- (14) 使用した更衣室等は、必ず掃除しその後 県協会役員に確認してもらうこと。
- (15) ドリンクについては芝生G(人工芝G含む)では水のみとする。
- (16) 試合中のピッチサイドに置く飲水用のボトルはスクイズボトルとする。
- ※ ペットボトルは不可
- (17) 登録選手一覧表及びエントリー表など提出された個人情報は、大会運営以外には使用致しません。
- (18) 大会期間中の事故(物損等含む)については、主催者側は一切責任を負わない。
- (19) 参加選手の負傷については各チームで処置を行い、主催者側は一切責任を負わない。
- (20) 各チームともスポーツ安全保険に加入すること。
- (21) 大会会場に着いたら大会本部に出向いて会場の諸注意を確認すること。